

～院長コラム～

『 お子さんの冷え症 』

いわゆる虚弱児と呼ばれるお子さんがいます。
生まれつき元気がなく、あっても力ぜをひきやすい、ひくと長引く、
すぐ疲れる、過敏性、神経質などの特徴があります。
お母さんが従来冷え症で、お子さんに影響を及ぼしていると考えられる
ケースもあります。

母親のライフスタイル、食生活を改善しないとイケないようなケースも
あります。

となると母子ともに治療をすることになります。

一般的に、お子さんが1年中冷たいものを摂取しているのが一番の
問題でしょうか。

夏場は過剰に冷房で冷やし過ぎです。

服装が薄着ファッションだったりします。

食事はインスタント、冷性のものを摂り、朝食はあまり食べません。

夜は塾、ゲームなどで夜更かしになってしまいます。

こういう傾向は承知のことですが、一向に改善されないことも多いです。

漢方薬で対処するとすると、小建中湯(しょうけんちゅうとう)、大建中湯
(だいけんちゅうとう)、補中益気湯(ほちゅうえっきとう)、六君子湯(りっくんしとう)
などがよいでしょう。

麻黄附子細辛湯(まおうぶしさいしんとう)も適応です。

カラダを温めて、元気に過ごしましょう。

免疫をちよい高めにしていくのが賢明です。

「こども健康ネットブログ」より



なかしまこどもネット QRコード
※名前を入力して送信して下さい



こども健康ネットブログ
QRコード

なかしまこどもクリニック



通信

2015年2月号

なかしまこどもクリニック 瑞穂市十九条(パロー北)

ホームページ www.n-kodomo.com

診療時間		月	火	水	木	金	土	日
午前	8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	
午後	14:00~15:00		△		★	△		
	16:00~18:30	○	○			○		

★:漢方外来 14:00~17:30 受付 △:乳幼児健診及び予防接種



診察予約

058-327-4891

お問い合わせ

058-327-3100